



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場会社名 セメダイン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4999 URL http://www.cemedine.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 荒井 進
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 大給 近尚 (TEL)03(6421)7412
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	19,469	3.0	551	△31.6	643	△24.5	370	△46.0
26年3月期第3四半期	18,898	4.8	806	△0.4	852	1.0	685	220.6

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 666百万円(△25.5%) 26年3月期第3四半期 894百万円(242.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	25.07	24.73
26年3月期第3四半期	46.80	45.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	21,130	10,578	47.2
26年3月期	20,958	10,382	46.6

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 9,976百万円 26年3月期 9,771百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,200	1.7	780	△20.5	780	△21.6	450	△42.0	30.38

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	15,167,000株	26年3月期	15,167,000株
27年3月期3Q	355,707株	26年3月期	504,828株
27年3月期3Q	14,768,004株	26年3月期3Q	14,654,323株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの関連業界は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動を受け、全体として厳しい状況でありました。また、足元の原油価格は下落しておりますが、四半期ごとに値決めされる国産ナフサ価格は未だ高値であり、原材料価格は高値水準で推移いたしました。

このような環境のもと当社グループは、環境対策品の開発、高機能製品の拡販に努めるとともに、コスト体質の一層の改善のための全社横断的な取り組みを継続してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、駆け込み需要の反動を受けましたが、平成25年8月に実施したCEMEDINE (THAILAND) CO., LTD. の連結子会社化により同社売上高が加算されたことなどから、前年同四半期比は3.0%増加の19,469百万円となりました。一方、利益面につきましては、建築土木関連・一般消費者関連市場の売上減少、近時設立した海外連結子会社各社の事業進展の遅れなどにより、営業利益は551百万円(前年同四半期比31.6%減)、経常利益は643百万円(前年同四半期比24.5%減)となりました。さらに、四半期純利益は前年同四半期に特別利益を計上していたこともあり、前年同四半期比46.0%減少の370百万円となりました。

セグメントごとの業績につきましては、当社グループの報告セグメントが1つであるため、売上状況を市場別に区分して記載しております。

① 建築土木関連市場

変成シリコン樹脂系弾性接着剤の技術を応用した木質床用弾性接着剤「セメダインフロアロック110」の発売を開始いたしました。

売上高は、新設住宅着工戸数が減少したことなどから、シーリング材や内外装工事用接着剤の売上が減少し前年同四半期比1.7%減少の9,166百万円となりました。

② 工業関連市場

柔軟な機械物性と各種被着体への優れた接着性を特長とする電子部品補強用UV硬化形接着剤「セメダインSX-UV400」の発売を開始いたしました。

売上高は概ね堅調に推移したこと及び平成25年8月に実施したCEMEDINE (THAILAND) CO., LTD. の連結子会社化により同社売上高が加算されたことなどから、前年同四半期比では12.4%増加の7,194百万円となりました。

③ 一般消費者関連市場

水性・多用途型接着剤の「セメダインPASTE (パステ)」、「セメダインハイグレード模型用」の発売を開始し製品ラインナップの拡充を図りました。

売上高は、激しい価格競争の影響を受け、前年同四半期比では4.7%減少の3,023百万円となりました。

④ その他

その他の売上は不動産賃貸収入であります。旧本社跡地(東京都品川区)で不動産賃貸事業を開始し、賃貸収入は85百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度と比較し440百万円減少し14,000百万円となりました。これは主に、現金及び預金が648百万円減少し、受取手形及び売掛金が63百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度と比較し557百万円増加し6,822百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度と比較し171百万円増加し21,130百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度と比較し44百万円減少し9,227百万円となりました。これは主に、未払法人税等が42百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度と比較し20百万円増加し1,323百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度と比較し24百万円減少し10,551百万円となりました。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度と比較し195百万円増加し10,578百万円となりました。これは主に、退職給付に係る調整累計額が172百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成26年10月31日公表の連結業績予想を修正しておりません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素がありますので、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が419百万円増加し、利益剰余金が274百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,972,778	3,324,766
受取手形及び売掛金	7,372,263	7,435,816
電子記録債権	339,755	318,369
商品及び製品	1,324,563	1,396,269
仕掛品	235,175	207,808
原材料及び貯蔵品	670,833	693,681
その他	529,709	627,952
貸倒引当金	△4,552	△4,303
流動資産合計	14,440,526	14,000,360
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,515,634	2,398,993
その他(純額)	1,945,963	2,303,185
有形固定資産合計	4,461,597	4,702,178
無形固定資産		
のれん	518,562	474,986
その他	133,886	339,268
無形固定資産合計	652,448	814,254
投資その他の資産		
投資有価証券	679,023	729,565
その他	478,791	582,263
貸倒引当金	△6,304	△5,426
投資その他の資産合計	1,151,510	1,306,402
固定資産合計	6,265,557	6,822,835
繰延資産	252,361	306,821
資産合計	20,958,446	21,130,017
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,966,500	6,805,887
短期借入金	510,110	549,188
未払法人税等	236,210	193,757
賞与引当金	333,118	191,181
厚生年金基金解散損失引当金	470,000	470,000
その他	756,713	1,017,942
流動負債合計	9,272,653	9,227,957
固定負債		
退職給付に係る負債	865,697	922,652
その他	437,767	401,204
固定負債合計	1,303,464	1,323,857
負債合計	10,576,118	10,551,814

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,050,375	3,050,375
資本剰余金	2,676,947	2,676,947
利益剰余金	4,370,152	4,300,377
自己株式	△164,482	△115,989
株主資本合計	9,932,992	9,911,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,603	81,368
為替換算調整勘定	35,306	62,002
退職給付に係る調整累計額	△251,003	△78,233
その他の包括利益累計額合計	△161,093	65,137
新株予約権	82,661	50,298
少数株主持分	527,766	551,056
純資産合計	10,382,327	10,578,202
負債純資産合計	20,958,446	21,130,017

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	18,898,053	19,469,826
売上原価	13,848,673	14,375,346
売上総利益	5,049,380	5,094,479
販売費及び一般管理費	4,243,031	4,542,973
営業利益	806,348	551,505
営業外収益		
受取利息	2,309	1,974
受取配当金	14,080	17,316
持分法による投資利益	41,909	9,926
為替差益	—	12,108
受取ロイヤリティー	46,864	30,521
受取補償金	—	45,866
その他	39,646	56,968
営業外収益合計	144,811	174,681
営業外費用		
支払利息	4,277	3,512
売上割引	60,737	62,348
支払補償費	23,402	4,877
その他	10,335	12,046
営業外費用合計	98,753	82,785
経常利益	852,406	643,402
特別利益		
固定資産売却益	3,676	—
投資有価証券売却益	7,479	—
段階取得に係る差益	150,114	—
特別利益合計	161,270	—
特別損失		
固定資産除売却損	3,514	2,548
特別損失合計	3,514	2,548
税金等調整前四半期純利益	1,010,163	640,853
法人税等	284,202	216,026
少数株主損益調整前四半期純利益	725,961	424,827
少数株主利益	40,170	54,631
四半期純利益	685,790	370,196

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	725,961	424,827
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95,223	26,764
為替換算調整勘定	43,765	38,142
退職給付に係る調整額	—	172,769
持分法適用会社に対する持分相当額	29,427	3,767
その他の包括利益合計	168,416	241,444
四半期包括利益	894,378	666,271
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	845,432	596,427
少数株主に係る四半期包括利益	48,945	69,844

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。